

**「言語聴覚士のキャリアアップ・ステージにおける自己効力感の特徴
-ST-SES と GSES を用いた検討-」に関する説明書**

研究責任者

医療福祉学研究科

保健医療学専攻 医療福祉教育・管理分野

教授

研究責任者 堀本 ゆかり

この説明書は「言語聴覚士のキャリアアップ・ステージにおける自己効力感の特徴-ST-SES と GSES を用いた検討-」の内容について説明したものです。

本研究は、国際医療福祉大学倫理審査委員会の承認を得て実施しています。（倫理審査承認番号：26-TA-092）この計画に参加されなくても不利益を受けることは一切ありません。ご理解、ご賛同いただける場合は、研究の対象者として研究にご参加くださいますようお願い申し上げます。

① 研究の名称及び当該研究の実施について研究機関の長の許可を受けている旨

本研究の名称は、「言語聴覚士のキャリアアップ・ステージにおける自己効力感の特徴 -ST-SES と GSESを用いた検討-」です。本研究は、学校法人国際医療福祉大学倫理審査委員会の審査を経て、研究機関の長の許可を受けています。

② 当該研究対象者に係る研究協力機関の名称、既存試料・情報の提供のみを行う者の氏名及び所属する機関の名称並びに全ての研究責任者の氏名及び研究機関の名称

研究責任者：国際医療福祉大学 成田保健医療学部 理学療法学科 堀本ゆかり

③ 研究の目的及び意義

本研究は、病院・施設に勤務する言語聴覚士を対象に、キャリア段階ごとの自己効力感の特徴を明らかにすることを目的としています。言語聴覚士には、臨床実践に加え、多職種連携、後輩指導、研究・自己研鑽、マネジメントなど、キャリア段階に応じた役割が求められます。自己効力感とは、専門職としての定着や成長を支える心理的要因の一つと考えられます。本研究では、言語聴覚士としての職務特異的自己効力感を評価するST-SESと、一般的自己効力感を評価するGSESを用い、両者の特徴および関連を検討します。得られた知見は、言語聴覚士のキャリア段階に応じた教育・研修体制や職場支援を検討するための基礎資料となることが期待されます。

④ 研究の方法（研究対象者から取得された試料・情報の利用目的を含む。）及び研究期間

本研究は、Google Formsを用いた無記名自記式Webアンケート調査です。研究対象者は、調査時点で病院・施設に勤務している言語聴覚士です。アンケートでは、基本属性、職場環境・自己研鑽に関する情報、言語聴覚士自己効力感尺度（ST-SES）、一般性セルフ・エフィカシー尺度（GSES）について回答を求めます。調査実施期間は、2026年7月から2026年10月までを予定していますが、アンケートの回答受付期間は、

2026年9月30日(水)までです。回答に要する時間は、概ね20分程度です。本研究では、医薬品、医療機器、治療方法、検査方法は用いません。また、研究対象者に対する医学的介入や治療行為、回答後の追跡調査は行いません。収集した情報は、キャリア段階ごとのST-SESおよびGSES得点の比較、両尺度の関連、基本属性や自己研鑽状況等との関連を検討する目的で使用します。

⑤ 研究対象者として選定された理由

本研究では、日本言語聴覚士協会ホームページ上の「病院・施設検索」の情報を参考に、病院・施設を無作為に抽出し、調査協力を依頼しました。

⑥ 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

本研究はWebアンケート調査であり、身体的侵襲や治療上のリスクはありません。研究対象者に生じる主な負担は、アンケート回答に要する時間的負担です。また、インターネット通信環境によっては、わずかな通信費が生じる可能性があります。自己効力感や職場環境、研修・研究活動経験等に関する質問を含むため、回答時に心理的負担を感じる可能性があります。その場合は、回答送信前であればいつでも回答を中止できます。本研究に参加することによる直接的な利益はありません。ただし、研究成果は、言語聴覚士の教育・研修体制や職場支援の検討に役立つ可能性があります。

⑦ 研究が実施又は継続されることに同意した場合であっても随時これを撤回できる旨（研究対象者等からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があるときは、その旨及びその理由）

本研究への参加は自由意思によるものです。回答送信前であれば、いつでも回答を中止できます。本研究は無記名調査であり、氏名、メールアドレス、施設名等、回答者個人を直接特定できる情報は収集しません。そのため、回答送信後は、どの回答がどなたのものを研究者が特定できず、個別の回答データの撤回または削除は困難です。本研究では、署名による同意書および同意撤回書は用いません。以上の点をご理解いただいたうえで、ご同意いただける場合は、アンケート冒頭の同意確認欄で「同意する」を選択のうえご回答ください。回答の送信をもって、本研究への参加に同意いただいたものとみなします。

⑧ 研究が実施又は継続されることに同意しないこと又は同意を撤回することによって研究対象者等が不利益な取扱いを受けない旨

本研究への参加は自由です。本研究に参加すること、また参加しないことによる不利益は一切ありません。

⑨ 研究に関する情報公開の方法

本研究の結果は、課題研究論文としてまとめる予定です。また、学会発表や論文等で公表する場合があります。

⑩ 研究対象者等の求めに応じて、他の研究対象者等の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できる旨並びにその入手又は閲覧の方法

研究対象者等は求めに応じて、他の研究対象者等の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を研究責任者の対応のもと、閲覧することができます。

- ⑪ 個人情報等の取扱い（匿名化する場合にはその方法、匿名加工情報又は非識別加工情報を作成する場合にはその旨を含む。）

本研究に係わるすべての研究者は、「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を遵守して実施します。研究実施に係る情報を取扱う際は、研究対象者の個人情報とは無関係の番号を付して管理し、研究対象者の秘密保護に十分配慮します。研究の結果を公表する際は、研究対象者を特定できる情報を含まないようにします。また、研究の目的以外に、研究で得られた研究対象者の情報を使用しません。

- ⑫ 試料・情報の保管及び廃棄の方法

得られたデータは、国際医療福祉大学 成田保健医療学部 理学療法学科 研究責任者の研究室（EA棟3階351）において、外部と接続しないハードディスクにパスワードを設定して保管します。本研究で取り扱う情報はすべて電子データであり、紙媒体の資料は生じません。研究終了後は、研究計画書に定める保管期間（西暦2037年3月31日まで）保管した後に、すべて廃棄いたします。

- ⑬ 研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況

本研究は、国際医療福祉大学の院生指導費を用いて実施します。本研究に関して、研究結果に影響を及ぼすような利益相反はありません。

- ⑭ 研究により得られた結果等の取扱い

該当しません。

- ⑮ 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応（遺伝カウンセリングを含む。）

研究対象者およびその関係者から相談があった場合は、説明書に記載した研究責任者がすべて対応致します。

<お問い合わせ等の連絡先>

・研究実施代表者（研究責任者の指示の下で研究活動に従事する者）

所属：国際医療福祉大学大学院

保健医療学専攻 医療福祉教育・管理分野

氏名：出口 正裕

電話：0476-20-7727 E-mail：26s1136@g.iuhw.ac.jp

住所：〒286 - 8686 千葉県成田市公津の杜 4 丁目 3

・研究責任者（当該研究機関における研究の実施に責任を負う者）

所属：国際医療福祉大学 医療福祉学研究科

保健医療学専攻 医療福祉教育・管理分野

職名：教授

氏名：堀本ゆかり

電話：0476-20-7727 E-mail：horimoto@ihwg.ac.jp

住所：〒286 - 8686 千葉県成田市公津の杜 4 丁目 3